

アルデヒド類の発生にお困りではありませんか？

～ ホルムアルデヒド、アセトアルデヒドの定量 ～

環境中、材料から発生するホルムアルデヒド、アセトアルデヒドは人体や環境、各種装置に悪影響を及ぼします。弊社ではサンプリングから分析まで一貫して対応が可能です。



○アルデヒド類の特徴

✓反応性が高い

- ・アミン等との反応
- ・酸化してカルボン酸となる

✓発生源

- ・接着剤、塗料、防腐剤等に添加
- ・ポリマー加熱時に分解物として生成

✓影響

- ・人体・・・目、鼻等への刺激、発がん性物質
- ・装置・・・反応性の高さから腐食等の原因

分析フローの概要



■ 悪臭防止法

アセトアルデヒド = 0.05 ppm

■ 室内濃度指針値

ホルムアルデヒド = 0.08 ppm

アセトアルデヒド = 0.03 ppm

■ 作業環境中の管理濃度

ホルムアルデヒド = 0.1 ppm

気体採気対応可能

作業環境測定対応可能

各種試料中の定量はもちろん、**部材加熱時に発生するアルデヒド類**の定量も実施しています。